

総合球技大会におけるコロナ感染防止対策

大木町スポーツ協会

※「日本スポーツ協会」感染拡大予防ガイドライン参考

<共通>

1. 健康チェックシートを提出する。
 - ・体調がよくない場合(発熱・咳等)は、参加を見合わせる。
 - ・大会当日の体温を測る。
2. 常時マスクの着用(受付時・休憩中等)
 - ・競技中のみマスクをはずしてよい。
3. こまめな手洗い、アルコールによる手指の消毒を励行する。(アルコールは手洗い場に設置)
 - ・手洗いは、30秒間行う。
 - ・マイタオルを使用する。
4. 大きな声で会話・応援をしない。(応援は拍手で)
5. 参加者は、距離をおいて並んだり座ったりする。(できるだけ距離2m確保)
6. 複数の参加者が触れると考えられる場所などはこまめな消毒をする。(協会職員)
7. ごみは、各自責任を持って持ち帰る。
 - ・コロナ感染防止のため。
8. 感染防止のために無観客試合とする。
 - ・お弁当等を準備される役員さん・世話人さんも体温を測定する。
9. 飲食をする前に、手洗い、消毒を行う。(アルコールは手洗い場に設置)
 - ・飲食時には、周囲の人となるべく距離を置き、会話は控えめに、咳エチケットの徹底。
 - ・飲食時は、距離を置き、それぞれ同じ方向を向いて食べる。
 - ・お茶や、スポーツドリンクの残りは流しに必ず流す。
 - ・飲食物を取り扱う方は、必ずマスクを着用する。

<壮年ソフトボール大会>

10. 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐かない。
11. 選手同士の密集を防ぐために
 - ・コロナ感染防止のために、試合時間を40分間とする。
 - ・試合開始予定時刻を決めている。(時間の繰り上げはしない。)

<レディースソフトバレーボール大会>

12. 選手の感染を防ぐために
 - ・体育館の換気を行う。(協会職員)
 - ・ゼッケンは、最初に付けたものをゲーム終了時まで付ける。(1人1枚配布)
 - ・お昼過ぎに終了予定なので、体育館での食事はとりません。(参加状況により変更あり)

<公民館長さん・体育部長さん・選手の皆さんへ>

※大会役員や職員が、コロナ感染対策ができていないかチェックいたします。必要に応じて注意喚起を促すことがありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。